

2015年8月15・9月1日

萩ジオパーク推協だより

合併号 No. 2

〒758-8555 山口県萩市大字江向510

TEL: 0838-21-7765

e-mail: hg-geo@city.hagi.lg.jp

HP: <http://www.city.hagi.lg.jp/soshiki/12>

発行: 萩ジオパーク構想推進協議会 事務局

Mine 秋吉台ジオパーク現地審査に参加して

事務局長 福島康行

日本ジオパーク認定をめざし、二度目の申請を行った「Mine 秋吉台ジオパーク」の、日本ジオパーク委員会による現地審査が、8月6日(木)と7日(金)に美祢市内各所で行われました。今回の審査員は、首都大学東京の菊地俊夫先生、時事通信社解説委員の中川和之先生、山陰海岸ジオパークの松原典孝先生の3名。審査では、ジオサイト候補地の江原地区(ウバーレ集落)、別府弁天池などで地域の方々が見どころを案内。「道の駅おふく」や「秋吉台展望台」では於福小学校と秋吉小学校の子どもガイドが、大地の成り立ちや地域の自然について説明を行いました。また、地域おこし、環境美化等の活動を通じてジオパークを応援する事業を行う市民活動団体との交流も行われました。

審査員の講評は、「非常に良かった。皆さんの熱意・本気度が伝わった」、「課題はあるが良い評価は書ける」、「改めて地域のポテンシャルの高さ、市民の意識のレベルの高さに感心した。ぜひ、早くジオパークの仲間になってもらいたい」、といった主旨の発言がありました。審査結果は、9月4日に公表される予定です。ジオパークの審査では、市民活動が大きな評価の対象となります。皆様のご協力なしにはジオパークの認定は実現しません。萩ジオパーク推協としても、美祢市の取組を参考に、皆様とともに来秋の登録をめざして頑張っていきたいと考えています。



子どもも大人も楽しく学んだ「萩・海の学びトレインツアー」; ジオクルージングコース

夏休み中盤の8月1日(土)、ジオ推協も委員を務める萩博物館主管の実行委員会による「トレインツアー」が開催されました。県内各地から希望者多数のため、抽選によって参加者が決定しました。当日、集合場所の萩博物館に、小学生とその家族が元気に集まりました。出発式では市長さんのあいさつに続き、参加者代表の決意表明がありました。東萩駅で昼食用のお弁当を受け取り、須佐駅に向けて列車に乗りしました。めざすは須佐のジオサイト、ホルンフェルスや畳岩、そして遊覧船での須佐湾の見学。博物館の堀主任研究員、伊藤室次長による巧みな演出により、大地の歴史の説明や岩石クイズなど、充実した一日を過ごしました。このトレインツアー、2回目は8月22日(土)に実施され、10月にも予定されています。



(火山の女神から説明を聞く参加者)

市内小・中学校の教員対象 ジオサイト研修会

ジオパーク活動の3本の柱は、「教育」「保全」「地域振興」です。学校でのジオサイト活用に向けて、8月12日(水)・17日(月)の両日、先生方を対象とした現地研修会を開催しました。これは、直接、子どもたちの指導に当たる先生方に、ジオのもつすばらしさを現地での体験を通して理解してもらうために企画されたものです。12日は萩市内では数少ない「堆積岩」の地層を学ぶ須佐高山一帯を見学しました。17日は活火山・阿武火山群で最も新しい火山・笠山を見学し、あわせてモデル実験を行いました。特に、ホルンフェルスは堆積岩の地層がマグマによる熱変成を受け、元とは全く違う性質の岩石(ホルンフェルス)に変わった現象を観察しました。また、海苔石は生物が生きていた証拠の化石(生痕化石)を観察したり、江戸時代に行われた砂岩の切り出し(石材)跡を



(熱心に説明に聞き入る参加者)

見学しました。ジオパークでは、大地の成り立ちとあわせて、大地の上で花開いた人の営み、文化も取り上げます。大地・地球の営みを一緒に学べる場、それが「ジオパーク」なのです。

NHK テレビ 「さわやか自然百景」本番ロケ終了！ 放映 9/13(日)

NHK「さわやか自然百景」の本番ロケが、7月23日から8月1日まで行われました。撮影は毎日、早朝から日暮れまで、時には夜間も行われました。番組では、阿武火山群が織りなす多様な自然と、そこに暮らす生き物たちの営みの様子を紹介することになりそうです。放映時間は、9月13日(日)、午前7時45分から8時までの予定。今回はドローン(無人飛行機)を使って笠山の溶岩流、弥富壺ヶ淵の柱状節理な



(ドローンを使った上空からの撮影)



(壺ヶ淵に生息する生き物の撮影)

どを上空から撮影しました。また、笠山のエビ池が潮の干満によって変化する様子をタイムラプスという撮影で映像化しました。さらに、満月の夜間に笠山の海岸で見られるアカテガニの産卵の様子も、高感度カメラで撮影しました。最新の撮影機材や撮影技術を駆使して、普段見ることができない事象や視点からの撮影が行われました。ご期待ください。

全国のジオパークの皆さんと交流しませんか！(全国大会 霧島大会)

第6回日本ジオパークネットワーク全国大会・霧島大会(テーマ: Enjoy Geopark World! ジオパークを楽しもう!)への参加者を募集しています。各分科会や全体交流会では、各地のジオパークの取組を学びます。また、阿蘇世界ジオパークサイトの見学も行程に入っています。参加要領の概略は次の通りです。

第6回日本ジオパーク全国大会 霧島大会と阿蘇火山ジオツアー

- [期 日] 2015年10月27日(火)～29日(木) (二泊三日) [宿泊先] 霧島市内及び近郊(予定)
- [場 所] 霧島市民会館・国分公民館・熊本県阿蘇市 [募集人員] 20人(応募者多数の場合は抽選)
- [対 象] 推進協議会会員
- [参加経費] 25,000円(交通費、食事・宿泊費、大会参加費・保険料)
- [申込締切] 9月7日(月) [申込方法] 電話での申し込み

参加申込に関する問合せ先: 萩市ジオパーク推進室

内容 10/27(火)・28(水) 全国大会 霧島大会

- 開会セレモニー・日本ジオパーク認定授与式・基調講演
- 分科会(テーマ: ガイド・ツーリズム・防災など)
- 全体交流会 ■パネルディスカッション
- 各ジオパークのポスターセッション・展示ブース、情報交換、交流など

10/29(木) 阿蘇ジオめぐり

- 阿蘇火山は、世界有数の巨大なカルデラや多くの火山体で構成される雄大で多様な火山地形・地質を特徴としており、とても美しいスコリア丘をもつ。
- * 2～3時間を予定

9月の予定

- 須佐中学校公開講座 「須佐地区のジオサイトを知る」 8月28日(金) 19:00～(対象: 須佐地区民) 主催: 須佐中学校
- 越ヶ浜・笠山地区地域交流イベント 9月12日(土) 10:30～
- (対象: 一般) 主催: 萩まちじゅう博物館文化遺産活用事業実行委員会
- ジオモニターツアー 「笠山と世界遺産でみる火山と人とのかかわり」 9月14日(月) 13:00～16:00 (笠山、萩反射炉方面)(対象: 一般) 主催: ジオ推協
- アジア太平洋ジオパークネットワーク山陰海岸シンポ 9月15日(火)～19日(土) 鳥取市ほか (対象: 事務局) 主催: APGN 事務局
- 萩科学の祭典 ジオに関わるブースの出店(立体火山、化石のレプリカ) 9月27日(日) 10:00～15:00 会場: 明倫小学校体育館 主催: 科学の祭典実行委員会